

須恵



12月定例会 主な内容

2億2,532万円増額 平成24年度一般会計補正予算を可決！ **2▶**

ここが聞きたい (一般質問) **4▶**

なんぼしようかと? (左谷山建正寺年に一度の御開扉) **12▶**

限られた財源の中、予算確保は適正か

平成24年第4回定例会は、12月6日から12月14日までの9日間で行われ、提案された議案14件および諮問1件は、原案のとおり可決・承認されました。



開会を宣言する三角議長

平成24年度 一般会計補正予算 2億2,532万円増額 全員賛成で可決！

平成24年度歳入歳出補正予算

会計名		補正額	予算総額	可・否
一般会計(第4号)		2億2,532万円	80億114万円	全員賛成で可決
特別会計	国民健康保険(第2号)	2億573万円	32億395万円	全員賛成で可決
	後期高齢者医療(第1号)	435万円	2億4,976万円	全員賛成で可決
	公共下水道事業(第1号)	△2,386万円	10億8,381万円	全員賛成で可決
水道事業(第2号)	収益的	支出 △614万円	5億5,712万円	全員賛成で可決
	資本的	支出 600万円	2億1,854万円	

平成24年度一般会計補正予算 第4号

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億2,531万9,000円を追加し、予算総額が80億114万円となりました。

歳入
歳入の主なものとして、障害者自立支援等諸費国庫負担金274万5,000円、同県負担金137万2,000円、国民健康保険基盤安定県負担金479万8,000円、福岡県市町村災害共済基金組合解散(国による災害に対する財政支援措置が充実されたため)に伴う清算金1億471万7,000円などを計上しています。

歳出
歳出では、職員異動等に伴う人件費の補正として、給料が170万7,400円・職員手当等が159万8,000円の減額となつたほか、庁舎空調設備等改修工事請負費360万2,000円・第二幼児園建設工事請負費234万7,500円を減額しています。

また、国民健康保険特別会計への繰出金471万6,900円、障害者支援費・自立支援給付費548万1,300円、第二幼児園消耗品費173万2,300円、不活化ポリオワクチン等個別接種委託料120万6,800円、第二小校舎増築工事設計監理業務委託料64万6,000円、町有地空家解体等工事請負費130万円等が増額となりました。

なお、福岡県市町村災害共済基金組合納付金の解散に伴う清算金1億471万7,000円は、財政調整基金へ積み立てます。債務負担行為の補正では、第二小校舎増築工事設計監理業務委託で限度額910万円(平成24年度(25年度)を新たに追加設定しています)。

特別会計補正予算

■国民健康保険特別会計

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億573万円を追加し、予算総額が32億395万円となりました。

主なものとして、24年度末までの医療費見込みにおいて増減の補正がされており、一般被保険者療養給付費2億円の増額となったほか、23年度の実績に基づく療養給付費負担金の精算金が補正されています。(全員賛成で可決)

■後期高齢者医療特別会計

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ434万8000円を追加し、予算総額が2億4975万5000円となりました。

補正の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金で、24年4月と5月に納入された23年度分の保険料を、24年度に広域連合に納入するものです。(全員賛成で可決)

■公共下水道事業特別会計

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2386万1000円を減額し、予算総額が10億8381万3000円となりました。

補正の主なものは、国庫補助金減額確定に伴う下水道工事量の減額です。(全員賛成で可決)

■水道事業会計

※収益的支出、営業費用では人事異動に伴い614万円を減額しています。

※資本的支出、改良費600万円は、工事請負費の増額補正です。(全員賛成で可決)

※収益的支出

水道施設の維持管理費(動力費・薬品費・委託料)、福岡地区水道企業団からの受水費や減価償却費、企業債の支払利息などです。

※資本的支出

配水管・浄水場施設の整備更新費などの建設改良費や企業債の元金償還金などです。

その他の議案

- ◇平成24年度須恵町一般会計補正予算(第3号)の専決処分(全員賛成で承認)
- ◇福岡県市町村災害共済基金組合規約の変更(全員賛成で可決)
- ◇福岡県市町村災害共済基金組合の解散(全員賛成で可決)
- ◇福岡県市町村災害共済基金組合の解散に伴う財産処分(全員賛成で可決)
- ◇須恵町立学校設置条例の一部を改正する条例(賛成多数で可決)
- ◇須恵町保育所条例の一部を改正する条例(賛成多数で可決)
- ◇工事請負契約の締結(全員賛成で可決)
- ◇庁舎空調設備等改修工事(全員賛成で可決)
- ◇工事請負契約の変更(全員賛成で可決)
- ◇須恵中学校耐震補強工事(全員賛成で可決)
- ◇工事請負契約の変更(全員賛成で可決)
- ◇第二幼児園(仮称)建設工事(全員賛成で可決)



答弁中の中嶋町長

子育て支援対策は

南幼稚園で3歳児保育を開始予定

国は待機児童をゼロにすることを目標として対策を実行してきましたが、昨今の経済情勢の悪化により、これまで専業主婦であった方も家計のために仕事に出たいというこ

所できずに待機しているお子さんの数は何人ですか。その対策はどうお考えか伺います。南幼稚園で3歳児の保育を始めてほしいという父兄の声



田原 重美 議員

本町における保育所の待機児童は、0歳児8名、1歳児11名、2歳児5名、3歳児5名、4歳児7名、5歳児1名の合計37名で、早急に対処が必要の方は16名です。

・幼稚園教諭が不足しており、臨時職員の募集を呼び掛けても、なかなか応募がないのが実状です。南幼稚園の3歳児保育の開始については、教育委員会に投げかけており、26年度オープンする計画を準備していただいています。また、同時に



南幼稚園

完全給食も実施できるよう考えています。れいんぼー保育園・幼稚園の保育士・幼稚園教諭の増員については、保育士3名、幼稚園教諭2名の増員を計画しており、そのほかは臨時やパートでの増員を考えています。

職員の勤務評価・採用は

新たに集団討論を

大阪では、府市職員や学校職員の人事評価のやり方が議論となり、マスコミを騒がせました。国家公務員法では、平成21年10月から人事評価が実施され「人事評価の基準、方法等に関する政令」で、5段階評価が義務付けられています。地方公務員においては、地方公務員法により勤務評定を行うことが法定化されてい

ますが、須恵町職員の勤務評定等についてお尋ねします。また、行財政改革により、職員数の減少で新規採用もおさえられてきました。今後の退職者数と新規採用の見込みは。退職者再任用制度の活用は。新規採用の方法等についてお尋ねします。

中嶋町長 人事評価というのは評価表を作り評価表にもとづいて評価したものを本人に示し、本人が納得しない



今村 桂子 議員

と意味がないので、行政能力の効率を上げたり、職員の士気を高めるために行うものです。出来る人、出来ない人で選別したり、色分けすることではなく、やる



職員の実務風景

気のないような人の意欲を起ささせるために人事評価を行うもので、それが強いのは住民サービスにつながっていくと思います。評価そのものが、制度を作ることにエネルギーを注いで、実際はあまり効果を示してい

ないのが、今の公務員の人事評価だと思っていますが、異動や昇格等の参考として勤務評定は行っています。再任用制度については、まだ活用したことがありませんが、今後は専門的な分野で活用していくことを検討します。

職員採用試験では、学力のほかにコミュニケーション能力をみるための集団討論を新たに始めました。職員数は、本町の事務範囲からすると150人程度が望ましいことから、24年度の採用試験では一般職7名、保育士・幼稚園職2名を採用することとしました。



答弁中の中嶋町長

志免・須恵線の開通に向けてのまちづくり 企業進出に期待

問 須恵町のまちづくりの今後10年間の方向性を示す「第5次須恵町総合計画」が策定されました。本計画は、町民と行政が、共に手を携えてまちづくりを進めていく協働のまちづくりを基本理念として、町民が夢を持ち絆を大切に、住んでよかつたと思える須恵町を築いていくためのものです。そこで町長は、志免・須

恵線の開通に向けて、この地域をどの様にしていきたいか、思いをお聞かせ下さい。

答 中嶋町長 須恵スマートインターチェンジの直結道路として整備しております。志免・須恵線は平成25年7月に工事が完了し開通する予定です。

開通した場合の交通量は、6100台/日ほどで計画していましたが、若干増加する見込みです。



原野 敏彦 議員

また、周辺のみちづくりについては、何のために、誰のためにするのかということに基づいて考えています。高齢化が進む中、買い物難民をどう支えていくかというご質問

ですが、いわゆる大きなスーパーではなく日用品を買いやすい店舗が、徒歩で行ける距離に欲しいと思っておりますが、すでにドラッグストアの進出も決まっておりますので、食料品も扱われるようですので、非常に便利になるのではないかと思われます。スマートインター



進出してきた企業

チェンジもあり、企業にも注目をされています。

なお、希望としては、道路を挟んで高速道路側には企業に進出していただき、住宅地側には住宅をと思っておりますが、そちらについても企業が進出する可能性があります。

須恵町の自然は守られているのか

新しい取り組みを

問 須恵町では、平成5年に福岡都市圏内市町村の取り組みとして「須恵町空き缶等の散乱防止及びその再資源化の促進に関する条例」を制定し、当時は街頭啓発等を行い条例の実行に努められたと聞いています。

また「須恵町飼い犬・猫のふん害等の防止に関する条例」についてはどうでしょうか。飼い主のマナーの向上、並びにふん害等の防止に関する意識の高揚を図られているでしょうか。条例制定の存在すら周知されていないのではないかと思います。

答 中嶋町長 現在の取り組みと今後の方針をお尋ねします。

それが薄れてきている状況の中で、教育により根本的にやり直していかなければならないと思っております。

問 以前「職員のコミュニケーション能力の向上」、「行政区内の人の繋がりの希薄化」その一つとして「組合加入率低下」の質問をしました。その後、職員のコミュニケーション能力向上の研修や習慣的な取り組み、組合加入率低下問題で、町は町のできる役割として、自主的に何か行動は起こされたのでしょうか。

答 今泉総務課長 コミュニケーション能力の向上については、各課長より職員の指導を促しています。

今後も、職場内・職場外研修を実施し、町民のために働きたいという意欲のある職員を育成したいと思っております。

組合加入率の低下については、転入者に同意いただいた場合に限り、転入情報を区長さんにお知らせする取り組みを10月から始めました。



松山 力弥 議員

答 中嶋町長 自然環境が守られているかについて、町として制度そのものは作っており、看板を立てたり啓発文を広報に掲載するなどしています。要は一人一人の道徳心に行きつくと思います。



路面看板

れいんぼーで のびやかに

広くて見通しの良い廊下



大人数で楽しめるおゆうぎ室（約323畳）



(完成予想図)

開園目前の幼稚園・保育園

平成25年4月開園予定

（議員全員での中間視察）

名称が決定

旅石に建設中の第二幼児園が「れいんぼー幼稚園」と「れいんぼー保育園」という名前になりました。

レインボーロードに面することや、保育園・幼稚園↓小学校とステップアップのイメージに加えて、雨上がりの空にかかる明るい未来のイメージからです。また認定こども園として、一元化も視野に入れています。



陽あたりの良いテラス

おおらかな空間でのびやかな園生活を

12月定例会の会期中に、議員全員での中間視察を行いました。今回は、写真で紹介しました。ゆったりとした空間が、見て取れると思います。

将来的には、「レインボー」をキーワードに、周辺の整備も考えられます。もしかしたら「レインボー商店街」なんていうのも出来るかも・・・



明るくて広いトイレ

工事が進んでいます。

県道志免須恵線 道路建設工事



建設中の工場

スマートインターに接続する志免須恵線は、着々と工事が進み、今年の夏には開通の予定です。開通とともに、地域周辺の開発が見込まれ、一段と交通の便も良くなります。商業施設も進出してくると買物も便利になり、沿線も賑わっていくのではないのでしょうか。



整備中のポケットパーク（北側から）

旅石原中地区 ポケットパーク整備事業

その志免須恵線南側の旅石原中地区にポケットパークの整備が進んでいます。完成すると、須恵高生の通学路として、また地域の憩いの場として活用できると思います。スマートインターは須恵町の入り口。この地域の発展が期待されます。



（須恵高校側から）

※ポケットパーク整備事業

町民の健康増進を図り、憩いの空間を造ることと、通勤通学時に安全な歩行空間を確保することを目的としています。町民が自主的に健康と体力を維持・増進できるよう散歩道・健康遊具・休憩施設が備わるほか、日除けとやすらぎをもたらす景観づくりのため、四季を感じる桜や紅葉の植栽が行われる予定です。

議 | 長 | 通 | 信

Chairperson Communication



三角 良人 議長

12月議会を終えて

第4回定例会会期中に、「近いうちに、信を問う」とした野田総理による衆議院解散が行われました。本町の議員全員が、議員活動と選挙応援の両立で大変な九日間でした。平成21年の総選挙、与野党逆転により誕生した新政権でしたが、「決められない・機能しない」政治に愛想を尽かした有権者の思いが今回の再逆転の結果を生んだのではないのでしょうか。

新政権には日本経済の再生と震災からの早期復興・復興、新たな社会保障制度の確立などが望まれます。本定例会では補正予算等が可決されました。今後も適正な行政運営になるよう注視し、議会が機能するよう期待するものです。また、本誌では、現在町内で行われている工事関連の特集を組んでおりますのでご覧ください。

人権擁護委員を推薦

任期満了に伴う人権擁護委員に

平嶋 峰晴 氏 (藤浦区・66歳)

が推薦され、再任に議会が賛成しました。任期は、法務大臣が委嘱した日から3年間です。

シリーズ 議会用語

「除斥」とは？

議会における審議の公正を保つため、議員自身あるいは父母・祖父母・配偶者・子・孫・兄弟姉妹の一身上に關することから、またはこれらの人の従事する業務に直接の利害関係のあることから議題とされたときに、その議員を議場から退席させることをいいます。

お知らせ

町議会の活動状況を知るために、どなたでも傍聴できます。申し込みの受付は、当日、役場4階議会事務局で行っています。(予約不要) なお、次の定例議会は3月4日からの予定です。



傍聴席から見た議場

すまち未来ちゃん



「オーエス」はフランス語の「Oh, hisse」が、「フレ」は英語の「Hurray」が語源になったと云々...



作・田原ウーコ No.19
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。http://www.wooco.net/

なんば しょうと? 第7回

地域の特徴

左谷山建正寺 ごかいちょう 年に一度の御開扉

須恵町の地域の特徴や伝統行事等を紹介します。そこで今回は、「御開扉」ってなんばしょうと?



国寄 猛さん



姫野 吉光さん

佐谷区長の姫野さん、左谷山建正寺世話人会総代の國寄さんにお話を伺いました。

謂れ

建正寺は、天台宗の開祖伝教大師（最澄）が開いたと伝わっています。シヨウケ越えの入口の小高い場所に伽藍を構えており、境内は山林に囲まれています。200mほど降りた所には最澄様がお祭りされており、その仏像は側にある井戸に自分の姿を写し出して彫ったといわれているそうです。



佐谷観音堂に安置されている木造十一面観音立像
※出展「空海と九州のみほとけ」展図録

(福岡市博物館2006年)

毎年4月の第一日曜日に木造十一面観音立像の御開扉が行われます。

年々参詣者も増え、1000人から1200人の方が訪れます。この日は十一面観音の御開扉のほかに大日如来坐像（町指定文化財）、伝教大師坐像（町指定文化財）も開扉され、灌仏会（花祭）、地元の方々によるお接待もあります。本尊の木造十一面観音立像は県の指定文化財で、年に一回この日しか見ることができません。皆様ぜひお詣りください。



花車を引く子どもたち



心づくしのお接待

編集後記

外面の美しいのが「美形」で、内面の美しいのが「美人」。

「美形」は年とともに衰えますが、「美人」は年とともにより美しくなるものです。

多分、「美しき人」は笑顔で、純真な心・感動する心を持ち、いい友達に恵まれ、肩をはずらさず、しかも背筋をのばしてゆったりと歩いているのではないのでしょうか。

そこで、やや肥満気味の私の今年のキャッチフレーズは「体はスリムに心はリッチに」と決め「美しき人」を目指したいと思います。

広報も、見た目はすっきりと分かりやすく、内容は充実の紙面を目標に努力してまいります。

今村桂子

広報特別委員会

議長：三角 良人
委員長：今村 桂子
副委員長：合屋 伸好
委員：百田 輝子
委員：田ノ上 真